

## 青梅市市民センターおよび文化交流センター施設利用ガイドライン

本ガイドラインは、青梅市市民センターおよび文化交流センター施設における新型コロナウイルス感染症の拡大防止と活動の両立を進めるために、「新しい生活様式」の実践を図りながら各施設利用者が実施していただくことにより、各施設利用者から感染者を発生させず、相互が安全に利用していただくために、基本的な事項を示しています。

施設を利用する際には、本ガイドラインに沿ったご利用をお願い致します。本ガイドラインを守っていただけない利用者については、施設利用をお断りする場合があります。

なお、本ガイドラインの内容は、**今後国が示す対処方針の変更のほか、感染拡大の動向や専門家の知見等を踏まえ、必要に応じて適宜改定を行う予定**です。

### 1 共通事項

#### (1) 利用前に際して

	項目	内容
ア	利用会場の選択	利用人数は定員の50%を上限【令和3年1月4日(月)以降の施設利用については、定員の100%以内(ネッツたまぐーセンター多目的ホールは、定員の50%以内)】とします。 ※ただし、「(2) 利用の際のルール」を必ずお守りいただいたうえで、密にならない適切な広さの会場を予約してください。
イ	体調による利用制限	次のいずれかに該当する場合は、ご利用を控えてください。 (ア) 発熱や咳などの風邪の症状がある (イ) 息苦しさ(呼吸困難)がある (ウ) 強いだるさ(倦怠感)を感じる
ウ	利用者連絡先の把握 (感染ルートの把握のため)	各利用団体の責任者は、当日の利用者氏名および緊急連絡先を把握し、利用者名簿を作成のうえ2週間保管してください。 万一、施設利用者に感染が認められた場合には、利用者名簿を提出していただくことがあります。

#### (2) 利用の際のルール

	項目	内容
ア	マスクの着用	全員マスクを着用してください。症状がなくても感染していることがありますので、必ず着用してください。(体育館での運動中を除く)
イ	手指洗浄または消毒の実施	手洗い(またはアルコール消毒)をして入室してください。
ウ	換気	窓・ドアを2か所以上開けたままにして換気をしてください。常時開放が難しい場合は、最低でも30分に1回、数分間、窓・ドアを開けて換気してください。エアコン使用中でも換気は必要です。(施設設置のエアコンに換気機能はありません)
エ	活動間隔の確保	2m(最低1m)【令和3年1月4日(月)以降の施設利用については1m以上】の間隔をあけて活動してください。また、お互いに向き合わないようしてください。

(3) 利用後に際して

ア	利用後の消毒	施設の利用後に、利用者が触れた範囲（テーブル、椅子、スポーツ器具、ドアノブ、スイッチなど）を備え付けの消毒液等で消毒してください。
イ	速やかな退館	ご利用後は、施設から速やかにご退館下さい。
ウ	感染症発症時の報告	施設利用後おおむね2週間以内に、利用者が新型コロナウイルスに感染した場合は、利用施設まで至急報告してください。

(4) その他

	項目	内容
ア	種目・競技ごとの活動内容について	上部団体や協会などが作成した活動ガイドラインを参考にしてください。
イ	トイレの使用	飛沫を防止するため、蓋のある洋式トイレは、蓋を閉めて汚物等を流してください。
ウ	新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)の活用	プライバシーを確保して感染者との接触の可能性が分かることで、検査の受診などが早くできるため、感染拡大防止に有効です。詳しくは、「COCoA」で検索。
エ	利用状況の確認	施設利用中に施設管理者が利用状況を確認することがありますので、ご了承ください。

2 個別事項

以下の施設については、「1 共通事項」に加えて個別のルールも守ってください。

(1) 料理教室

	内容
ア	料理は個々に盛り付けて、大皿は避ける。
イ	食事の際は対面に座らず、会話は控えめにする。
ウ	なるべく持ち帰りを検討する。(食中毒にも注意する)
エ	飲み物は自分で注いで、回し飲みはしない。

(2) 体育館

	内容
ア	換気については、備え付けの扇風機を使用し、積極的に外気を導入する。
イ	大きな声での会話・歓声・応援、握手やハイタッチなどの身体的接触はしない。

参考資料「新しい生活様式」

(国の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の提言で示されたもの)

「新しい生活様式」の実践例(抜粋)

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染対策の3つの基本 ①身体的距離の確保②マスクの着用③手洗い

人との距離は、できるだけ2m空ける

会話をする際は、可能な限り真正面を避ける

外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用

手洗いは30秒程度時間をかけて、水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒液の使用も可)

(2) 日常生活を営む上での基本的な生活様式

まめに手洗い、手指消毒 咳エチケットの徹底 こまめに換気

身体的距離の確保 「3密」の回避(密集・密接・密閉)

毎朝 体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養

# 施設利用ガイドライン概要

## 1 共通事項

### (1) 利用前に際して

#### 利用会場の選択

利用人数は定員の50%を上限  
[令和3年1月4日以降は、定員の100%以内(ネット)  
たまぐーセンター多目的ホールは、定員の50%以内]

#### 体調による利用制限

体調不良の場合は利用を控える

#### 利用者連絡先の把握

各利用団体で利用者名簿を作成

### (3) 利用後に際して

#### 利用後の消毒

#### 速やかな退館

#### 感染症発症時の報告

### (2) 利用の際のルール

#### マスクの着用

#### 手指洗浄・アルコール消毒

#### 換気

#### 活動間隔の確保

### (4) その他

上部団体や協会などが作成した  
活動ガイドラインを参考にする

洋式トイレの蓋を閉めて流す

利用状況の確認

## 2 個別事項

### (1) 料理教室

料理は個々に盛り付け

食事は対面に座らない

会話は控えめに

なるべく持ち帰りを検討

飲み物は自分で注いで、  
回し飲みはしない

### (2) 体育館

換気については、備え付けの扇風機で外気を導入

大きな声での会話・歓声・応援、握手やハイタッチはしない

## 施設利用前のチェックリスト

※このチェックリストは、活動を始める前に参加者全員で確認してください。

※施設利用中に職員が活動状況を確認することがありますので、ご了承ください。

No.	項目	チェック欄
1	本日の参加人数は、施設定員の50%以下です。 【令和3年1月4日以降の施設利用：本日の参加人数は、施設定員の100%以内です。（ネットたまぐーセンター多目的ホールは、定員の50%以内です。）】	
2	体調不良（発熱、風邪の症状等）の参加者はいません。 ※体調不良の方は参加を御遠慮いただき、帰宅するようお願いいたします。	
3	本日の参加者を把握し名簿に記載します。 ※万一、施設利用者に感染が認められた場合には、利用者名簿を提出していただくことがありますので、2週間保管してください。	
4	全員マスクを着用しています。	
5	手洗い（またはアルコール消毒）をしてから入室します。 ※アルコール消毒は施設入口に用意しています。	
6	窓・ドアを2か所以上開けたままにして換気をします。 常時開放が困難な場合は最低でも30分に1回、窓・ドアを全開にして換気します。	
7	人との間隔は2m（最低でも1m）あけて活動します。 【令和3年1月4日以降の施設利用：人との間隔を1m以上あけて活動します。】	
8	対面を避け、正面に向き合わない工夫をして活動します。	
● 料理教室（実習室）の利用の場合は、以下のチェックもお願いします。		
1	料理は個々に盛り付けて、大皿は避けます。	
2	食事の際は対面に座らず、会話は控えめにし、なるべく持ち帰りをします。	
3	飲み物は自分で注いで、回し飲みはしません。	
● 体育館の利用の場合は、以下のチェックもお願いします。		
1	換気については、備え付けの扇風機を使用し、積極的に外気を導入します。	
2	大きな声での会話・歓声・応援、握手やハイタッチなどの身体的接触はしません。	

## 施設利用報告書（利用後のチェックリスト）

No.	項目	チェック欄
1	活動中に体調不良になった参加者はいませんでした。	
2	本日の参加者を把握し名簿に記載しました。 ※万一、施設利用者に感染が認められた場合には、利用者名簿を提出していただくことがありますので、2週間保管してください。	
3	全員マスクを着用しました。	
4	手洗い（またはアルコール消毒）をしてから入室しました。	
5	窓・ドアを2か所以上開けたままにして換気しました。 または、最低でも30分に1回、窓・ドアを全開にして換気しました。	
6	人との間隔は2m（最低でも1m）あけて活動しました。 【令和3年1月4日以降の施設利用：人との間隔を1m以上あけて活動しました。】	
7	対面を避け、正面に向き合わない工夫をして活動しました。	
8	施設利用後は、備え付けの消毒剤等で清掃しました。（テーブル、椅子、スポーツ器具、ドアノブ、スイッチなど）	
9	施設利用後は、全員が速やかに施設から退館します。	
● 料理教室（実習室）の利用の場合は、以下のチェックもお願いします。		
1	料理は個々に盛り付けました。	
2	食事の際は対面に座らず、会話は控えめにしました。	
3	飲み物は自分で注いで、回し飲みはしませんでした。	
● 体育館の利用の場合は、以下のチェックもお願いします。		
1	換気については、備え付けの扇風機を使用し、積極的に外気を導入しました。	
2	大きな声での会話・歓声・応援、握手やハイタッチなどの身体的接触はしませんでした。	